

Mail 12.x 13.x の設定確認方法

マニュアル内に「アカウント登録証記載の POP/SMTP サーバー」と記載がございますが、2020 年 12 月 23 日作成日以前
のアカウント登録証をお持ちの方はメールサポートページ記載のサーバー名を設定してください。

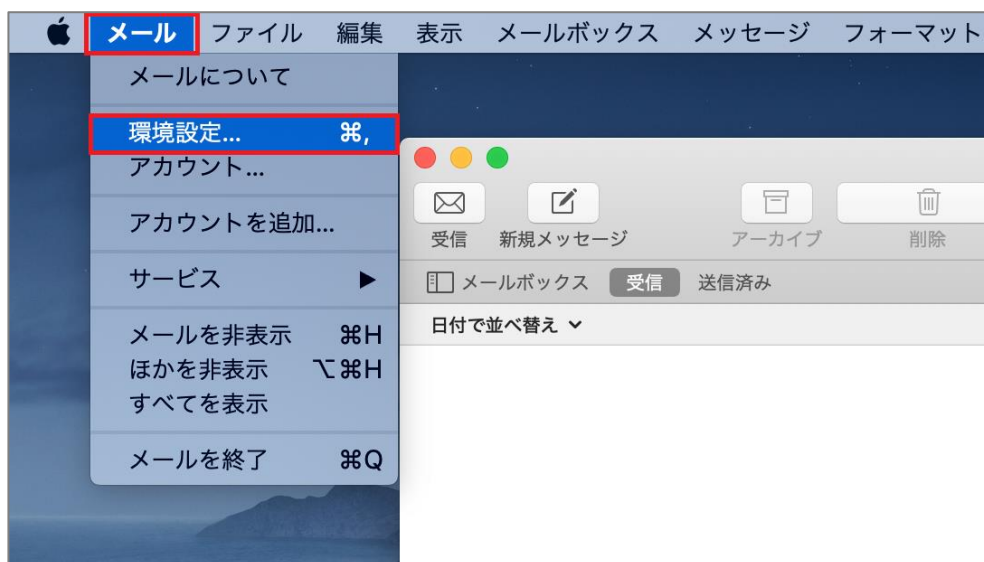
1. Mail の起動

「Mail」を起動します。

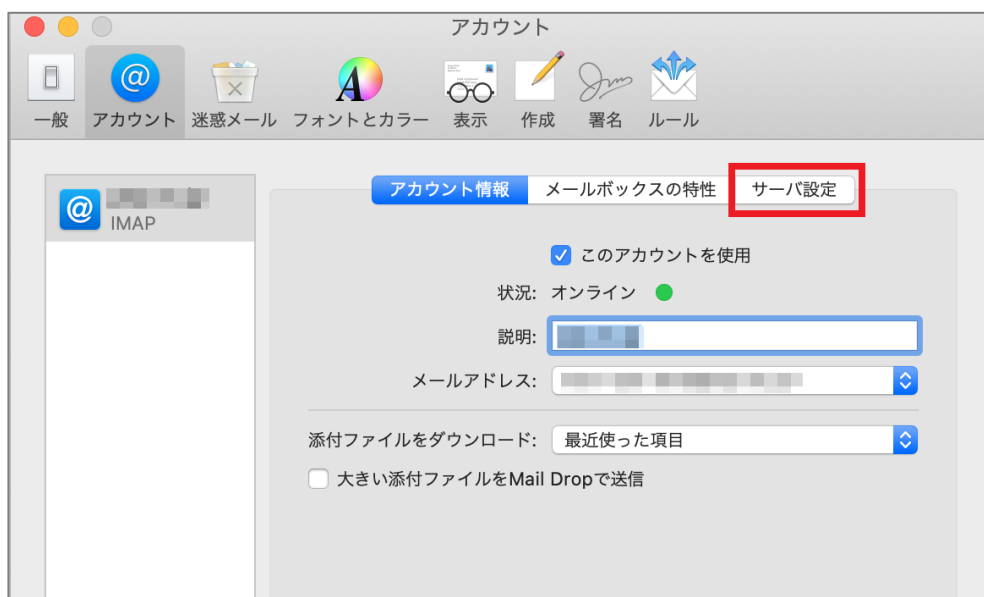


2. 環境設定

「受信トレイ」画面が表示されましたら、メニューバーの [メール] から [環境設定] をクリックします。

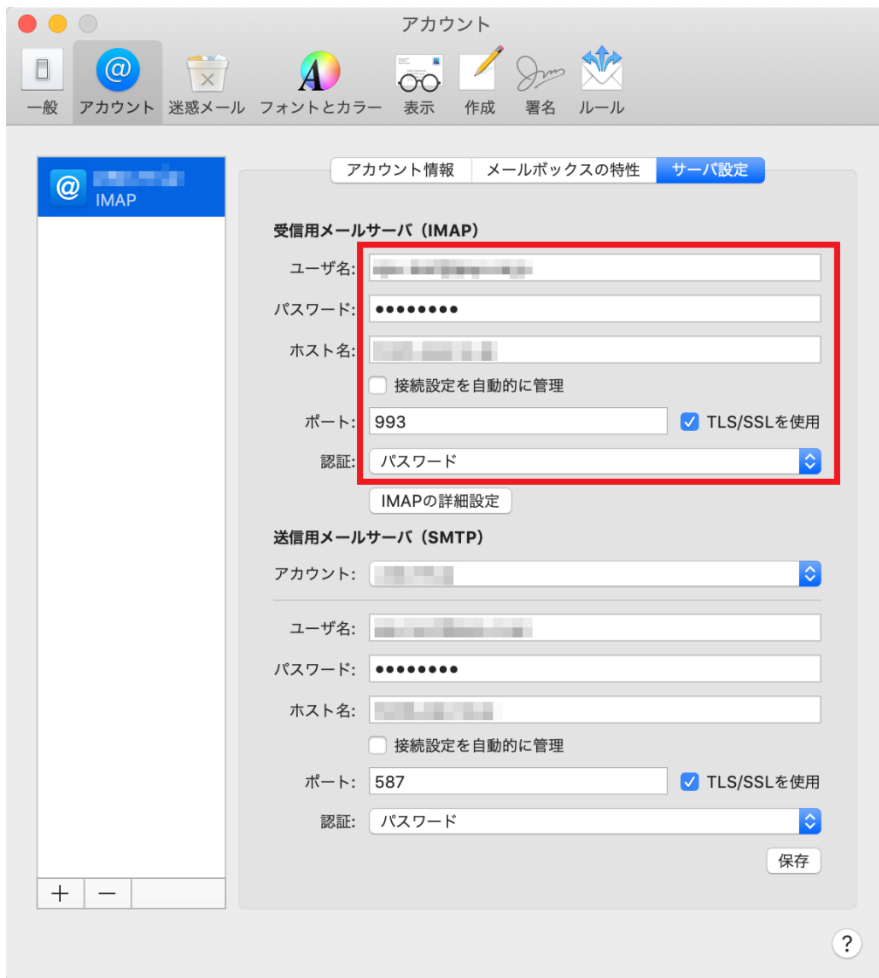


「アカウント」画面が表示されましたら、[サーバ設定] をクリックします。



3.受信用メールサーバ

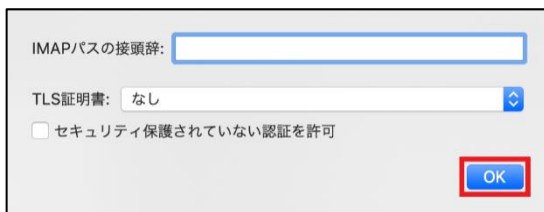
「受信用メールサーバ(IMAP)」の項目が間違いないことを確認します。



ユーザ名	メールアドレス
パスワード	メールパスワード
ホスト名	アカウント登録証記載の POP サーバ名
接続設定を自動的に管理	チェックを外します
ポート	993
TLS/SSL を使用	チェックします
認証	パスワード

確認が終わりましたら [IMAP の詳細設定] をクリックします。

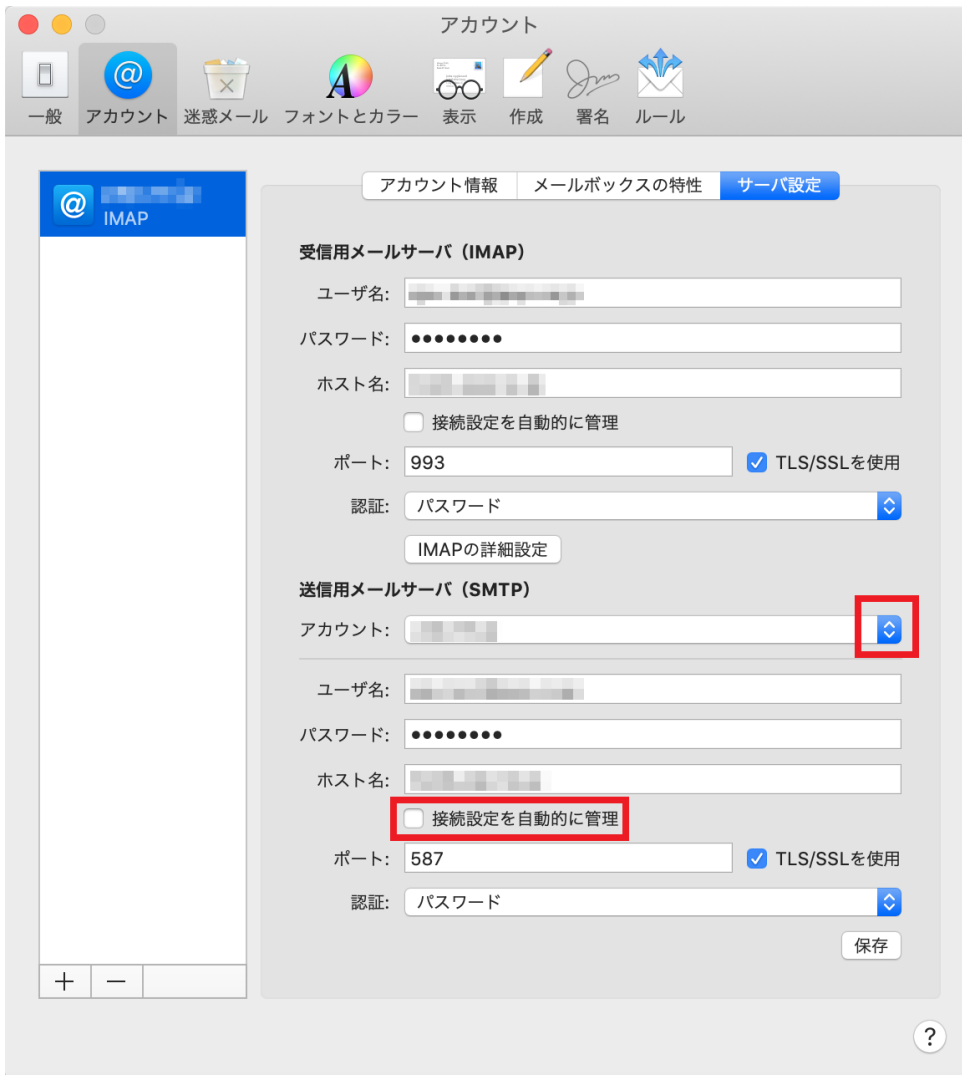
「IMAP の詳細設定」画面が表示されましたら各項目が間違いないことを確認し [OK] をクリックします。



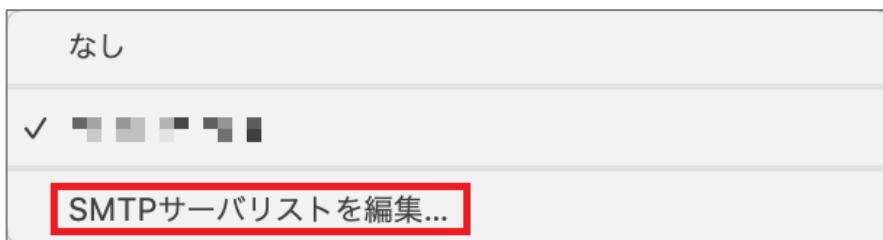
IMAP パスの接頭辞	空白
TLS 証明書	なし
セキュリティ保護されていない認証を許可	チェックを外します

4.送信用メールサーバ

「送信用メールサーバ(SMTP)」の項目の [接続設定を自動的に管理] のチェックを外し、[アカウント] の右側にあるプルダウンをクリックします。



[SMTP サーバリストを編集...] をクリックします。



「サーバ設定」タブの項目が間違いないことを確認し [OK] をクリックします。

ユーザ名	メールアドレス
パスワード	メールパスワード
ホスト名	アカウント登録証記載の SMTP サーバ名
接続設定を自動的に管理	チェックを外します
ポート	587
TLS/SSL を使用	チェックします
認証	パスワード

[詳細] タブをクリックします。各項目が間違いないことを確認し [OK] をクリックします。

説明	サーバ名	使用しているアカウント
mail12.nag	smtp12.nag.jp	wp12.nag.jp

+

-

サーバ設定 詳細

TLS証明書: なし

セキュリティ保護されていない認証を許可

? キャンセル OK

TLS 証明書	なし
セキュリティ保護されていない認証を許可	チェックを外します

画面右下の[保存]または左上の [●] をクリックし、設定を保存します。

アカウント

一般 アカウント 迷惑メール フォントとカラー 表示 作成 署名 ルール

アカウント情報 メールボックスの特性 **サーバ設定**

受信メールサーバ (IMAP)

ユーザ名: []

パスワード: []

ホスト名: []

接続設定を自動的に管理

ポート: 993 TLS/SSLを使用

認証: パスワード

IMAPの詳細設定

送信メールサーバ (SMTP)

アカウント: []

ユーザ名: []

パスワード: []

ホスト名: []

接続設定を自動的に管理

ポート: 587 TLS/SSLを使用

認証: パスワード

保存

以上で設定完了となります。